

**富山県リハビリテーション病院回復期病棟で実施される
多機関共同研究についてお知らせいたします。**

2022年9月15日

「回復期病棟入院の脳卒中片麻痺患者における、日常生活活動と基本動作能力の予測モデルの開発と妥当性検証」に関する臨床研究を実施しています。

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター倫理委員会の承認を受け、院長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	86
研究課題名	回復期病棟入院の脳卒中片麻痺患者における、日常生活活動と基本動作能力の予測モデルの開発と妥当性検証—既存のカルテデータを用いたコホート研究—
所属(診療科等)	リハビリテーション療法部
研究責任者(職名)	福元裕人(理学療法士)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2023年1月31日
研究の意義、目的	脳卒中者の回復過程を明らかにすることを目的とした研究で、治療決定や退院支援に貢献すると考えられます。
対象となる方	2019年8月15日から2022年3月31日の期間に富山県リハビリテーション病院・こども支援センター3階、4階に入院し、脳卒中についてリハビリテーション医療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、被験者背景、性別、年齢、身長、体重、BMI、合併症、既往歴、現病歴、FIM、身体機能評価(筋力、バランス、基本動作能力、骨格筋量)、認知機能評価(MMSE、半側空間無視、失語症、嚥下障害)
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	該当なし
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、動作能力の予後と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	信州大学医学部(責任者:百瀬公人)
研究代表者	主任施設の名称:富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 研究責任者:福元裕人
問い合わせ先	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター(電話:0764382233) 理学療法科 福元裕人

既存の診療記録、検査結果を集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。